

さつま町学校再編だより

平成30年5月発行 さつま町教育委員会 教育総務課

中学校再編

さつま町学校再編だよりは、さつま町ホームページに公開しています。
<http://www.satsuma-net.jp/kyosomu/kurashi/kyoiku/iinkai/saihen.html>

1. 中学校再編準備委員会の状況（第10回準備委員会から）

平成30年2月16日に開催された第10回さつま町立中学校再編準備委員会において、決定した内容については以下のとおりです。今後、平成31年4月の中学校再編に向け、具体的な準備を進めていきます。

① 校歌について

- ・作詞は本町出身で現教育長の原園修二氏によるもの、作曲については、本町在住小原裕貴氏に依頼し、提案のあった4曲の中から1曲が選ばれ校歌が決定しました。

三	二	一	校 歌
いにしえ偲ぶ 城跡に 湧き立つ誇り 雲の影 三年の試練 糧として 未来を拓く 望みの空に ああ 澁刺の意気高し	流れはるけき 川内の 水面に映る 瑠璃の色 心を鍛え 身を鍛え 礼節修め 伸びゆく庭に ああ 友愛の花ぞ咲く	紫尾の山脈 仰ぎつつ 希望いだきて 集う朝 あらたな絆 育みて 英知を磨く 学びの丘に ああ 清新の風薫る	

◆ 校歌の歌詞について

- 1 文語調で定型詩，3番まで
- 2 中学でも理解できる平易な言葉
- 3 中学校3年間をイメージし、テーマ設定
1番『出会い』 2番『成長』
3番『旅立ち』

② 校章について

- ・薩摩中央高校の校章をデザインされた本田誠氏（鹿児島県教育委員会高校教育課指導主事）に依頼し、8つのオリジナルデザインの提案の中から右に示したデザインに決定しました。

《校章の由来》

さつま町代表する霊峰「紫尾山」のように、いつまでも変わらぬ姿で未永く中学校が発展し、生徒一人一人が夢に向かい大きく飛躍して行く様を表現している。「中」の字を囲む葉はさつま町内に広がる竹林の竹の葉を表現している。



校章のテーマ “はばたき”

③ 校訓について

- ・さつま町内4中学校の校長による中学校長会において提案された校訓が決定しました。

(校是) 「心一つに」～ one heart, one mind ～

校 訓	誠 実	・・・ 真心をもって支え合う。
	向 学	・・・ 夢実現に向かって学び合う。
	鍛 錬	・・・ 心と体を磨き合い、鍛え合う。

さつま町内の中学校区（山崎中学校区・宮之城中学校区・鶴田中学校区・薩摩中学校区）のすべての生徒・保護者・教職員・校区住民が校訓のもと、「心一つ」に宮之城中学校を作り上げて欲しいとの願いを込めて作成されました。

④ 制服について

- 新宮之城中学校の新しい制服について、これまで総務・通学（制服調整）部会で1年以上にわたり協議し小学校保護者等の意見を参考に最終選考を行った結果、男子の制服、女子の制服について次の制服が推薦され、準備委員会で決定しました。

【男子制服】 トンボ学生服
(冬服) (夏服)



【女子制服】 菅公学生服
(冬服) (中間服) (夏服)



【総務・通学（制服調整）部会から】

- オリジナルのデザインで「高品質で低価格」を基本に、4制服メーカーによるコンペ方式により価格面での競争原理が働くような形で制服の選定を行ってきました。現在の制服と比較すると、高品質となった上で現価格を下回っており、3年間着用できる品質と価格のバランスを考慮した結果となっています。

【制服の取り扱いに係る決定事項】 第6回中学校再編準備委員会決定事項

- 平成31年度入学生より新宮之城中学校の制服を使用する。ただし現中学校の制服を使用して差し支えない。
- 平成30年度以前の在校生は、現中学校の制服を使用する。ただし、平成31年度以降、新宮之城中学校の制服も使用して差し支えない。

⑤ 通学バスについて

- 基本的事項に基づき、公共バスが活用できるよう協議を進めています。現在、運行コースや運行時間等に運行事業者との協議を行っています。運行時間等が決定し次第、お知らせいたします。

【基本的事項】

- 山崎中学校区、鶴田中学校区、薩摩中学校区の生徒の通学には、公共バス（民間路線バス、コミュニティバス、乗合バス）を使用することとし、バスの運行時間等の調整が難しいときは、専用の通学バスを運行する。
- 通学バスの利用料については、全額町負担とする。（バス利用料の負担については、町の通学費補助方式とし、保護者が定期券代等を一旦立替払いをした金額に対し補助金を交付するものとする。）
- 通学費補助の対象となる生徒は、原則として通学距離が6 kmを超える生徒とする。

小学校再編

1. 第2次学校再編計画について

平成34年4月、流水小学校と鶴田小学校は鶴田中学校跡地に再編します。

【流水小・鶴田小校区】

さつま町議会平成30年第1回定例会において、「さつま町立学校条例の一部を改正する条例」が可決され、平成34年4月に「流水小学校」と「鶴田小学校」が鶴田中学校の跡地を活用して再編することが正式に決定しました。

今後再編の準備を円滑に進めるため、両学校長、PTA役員、区公民館長等の関係者による「再編準備委員会」を設置し、学校の名称や校歌・校章など具体的な事項について協議することとしています。

【求名小・永野小・中津川小校区】

これまでに地域説明会を経て、小学校保護者や未就学児保護者などへの説明会が開催され、3小学校PTA役員による協議が行われたところです。これらの協議で出された保護者等からのご意見・ご要望を伺いながら、今後の方向性について協議を進めていくこととしています。